

町の財政状況の公表

「財政状況」の公表は、町民のみなさんに町の財政状況を広く知っていただくために、年2回(5月末、11月末)行っています。公表する資料は、ホームページのほか、役場および各出張所の掲示場で閲覧することができます。

今回はその中から、基金(町の預貯金)の状況について紹介します。



「基金」って何!?

町が財政運営を計画的におこなったり、特定の目的(道路や建物、下水道の整備など)のために資金を積み立てるもので、いわゆる家計における預貯金に相当するものです。

基金を設置するには、目的・毎年度積み立てる金額・管理運用方法などについて条例で規定し、法律の規定により「最も確実かつ有利な方法」で管理運用をおこなっています。

積み立てられた資金やその運用利息は、様々な事業の財源として活用しており、町への寄附の受け皿としても活用しています。

町の基金には大きく分けて**3種類**あります。

○財政調整基金

経済状況の変動による税収の減少や、災害の発生などによる不測の事態に備え、積み立てる基金です。

○減債基金

町の借金の返済などに備え、積み立てる基金です。

○特定目的基金

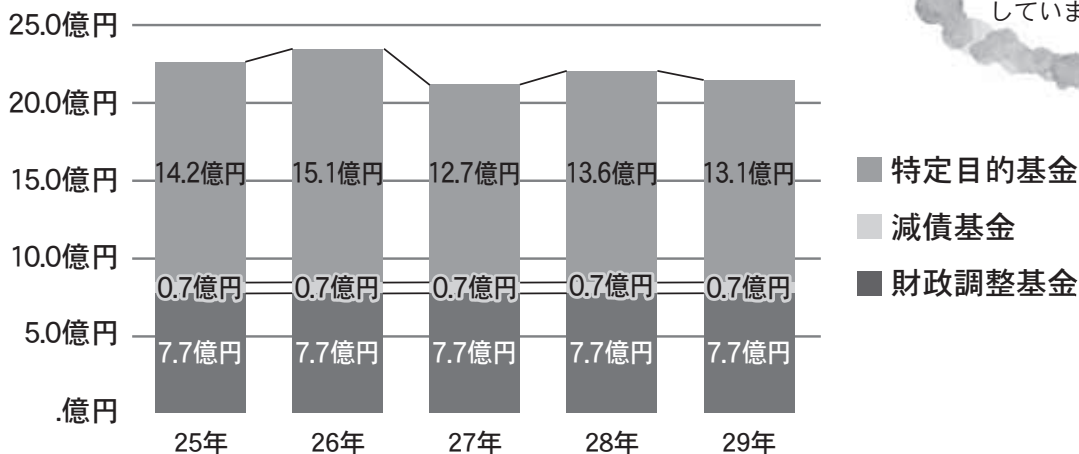
道路や建物、下水道などの整備や、町の活性化に役立つ事業のためなどに積み立てる基金です。

直近5年間の9月末現在の基金残高

区分	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
財政調整基金	7.7億円	7.7億円	7.7億円	7.7億円	7.7億円
減債基金	0.7億円	0.7億円	0.7億円	0.7億円	0.7億円
特定目的基金	14.2億円	15.1億円	12.7億円	13.6億円	13.1億円
合計	22.6億円	23.5億円	21.1億円	22.0億円	21.5億円



近年は、財政調整基金・減債基金は元金積立、取り崩しを行っていないため、残高は大きく変動していません。(運用利子のみ毎年積立しています)



□お問い合わせ

総務課 財政係 ☎43-2111(内線2214) ※予算書・決算書などの資料は総務課で閲覧できます。